

うたひ手

月をながめて
うたをうたおう
どこかにいきたい
それだけなのだ

ゆく先々でうたう
あなたのうたを
どこかにいる
わたしのために

わたしとあいたかった
はるかなる約束をした
とおい月日

あなたのために
うたはつづいている
大空を駆ける
数多の地平線を
味方にして
わたしはゆくだろう

過ぎし日の向こう側
待っている日を
夢みるように